



グリベル SINCE 1818

# GRIVEL・MONT BLANC

## 農耕器具の改造がピッケルの始まり

1818年、モンブラン南麓クールマイユール村の鍛冶屋「グリベル」一家は山へ登りたいという裕福な人々の要求に応じて農耕器具の改造を引き受けました。これが登山用ピッケルの始まりといわれています。1909年、英国からやってきたオスカー・エッケンシュタインがヘンリー・グリベルにクランポンの注文をしました。これが登山用モダンクランポンの始まりです。1929年に、ヘンリーの息子ロホン・グリベルが2本前歯を前方に曲げて、これによってアルピニストは急斜面の雪氷を登れるようになりました。

この画期的な開発によって、1938年7月に未登だったアイガー北壁が登られました。その頃には、初めてクローム合金を使用して軽量クランポンの製造も始めました。1組で360グラムになるように、鋼鉄を手打ち鍛造しました。このクランポンは「スーパー・リジエッロ・グリベル」と呼ばれて1950年代に相次いで成された世界の3高峰である、エベレスト、K2、カンченジュンガの初登頂に使われたのです。

### G1 SA・プラス ..... ¥13,650

新しくデザインされた軽量の炭素鋼ヘッド。ヘッド全長は25cmだから手の小さな女性にも使えます。  
●サイズ／シャフト長58、66、74(cm) ●重量／500g(66cmリーシュ付き)

### ネバールSA・プラス ..... ¥12,075

シャフトの弛やかなSAカーブは良い角度で雪面に刺さり支持力が強くなる。ピックの方向は、登りは前方へ、下りは後方へ向けてヘッドを握ります。炭素鋼ヘッド。

●サイズ／シャフト長58、66、74cm ●重量／510g(66cm)

### G10・ニュークラシック ..... ¥15,540

つま先かかと共にプラスチックハーネス。ジョイントプレートがフレックスメタルプレートだから底が軟らかい登山靴にも対応します。●重量／435g(片方)

### エアーテック・ニューマチック ..... ¥16,800

フロントの固定方式はプラスチックハーネス。かかとはバイニング止め。●重量／470g(片方)



女性ガイド・アンナトレッタとクライアント(mont blanc)

